

「平成19年度PRTRデータの概要 —京都府の化学物質の排出量・移動量の集計結果—」について

1 排出量・移動量の届出状況

平成19年度の排出量・移動量については、平成20年4月1日から6月30日までに府内の696事業所から届出がありました。業種別及び市町村別の届出状況は表1、2のとおりです。

表1 業種別の届出状況(平成19年度)

業種	届出数	業種	届出数
金属鉱業	0	製造業 武器製造業	0
原油・天然ガス鉱業	0	製造業 その他の製造業	3
製 造 業	食料品製造業	電気業	0
	飲料・たばこ・飼料製造業	ガス業	0
	繊維工業	熱供給業	0
	衣服・その他の繊維製品製造業	下水道業	39
	木材・木製品製造業	鉄道業	1
	家具・装備品製造業	倉庫業	0
	パルプ・紙・紙加工品製造業	石油卸売業	5
	出版・印刷・同関連産業	鉄スクラップ卸売業	0
	化学工業	自動車卸売業	0
	石油製品・石炭製品製造業	燃料小売業	326
	プラスチック製品製造業	洗濯業	2
	ゴム製品製造業	写真業	0
	なめし革・同製品・毛皮製造業	自動車整備業	50
	窯業・土石製品製造業	機械修理業	1
	鉄鋼業	商品検査業	1
	非鉄金属製造業	計量証明業	2
	金属製品製造業	一般廃棄物処理業	46
	一般機械器具製造業	産業廃棄物処分業	7
	電気機械器具製造業	高等教育機関	7
	輸送用機械器具製造業	自然科学研究所	7
精密機械器具製造業	合計	696	

表2 市町村別の届出状況(平成19年度)

自治体名	届出数	自治体名	届出数	自治体名	届出数
京都市	276	長岡京市	14	宇治田原町	8
福知山市	47	八幡市	21	笠置町	0
舞鶴市	35	京田辺市	16	和束町	2
綾部市	23	京丹後市	33	精華町	8
宇治市	38	南丹市	19	南山城村	3
宮津市	16	木津川市	9	京丹波町	12
亀岡市	33	大山崎町	9	伊根町	3
城陽市	22	久御山町	18	与謝野町	18
向日市	12	井手町	1	合計	696

2 集計結果の概要

(1) 京都府内の全事業所及び全物質の届出排出量・移動量

平成20年度に届出のあった環境への排出量は3,173トン、事業所外への移動量は2,297トン、合計は5,469トン（昨年度比203トン減）でした。内訳は表3、4及び図1のとおりです。

表3 環境への排出量(3,173トン)の内訳

	京都府			全国		
	届出量 (トン)	構成比 (%)	昨年度比 (トン)	届出量 (トン)	構成比 (%)	昨年度比 (トン)
大気への排出	3,013	55	-50	209,465	46	-7,155
公共用水域への排出	160	3	-16	10,224	2	-240
土壌への排出	0	0	0	345	0.08	+179
事業所における埋立	0	0	0	14,084	3	-3,825
計	3,173	58	-66	234,299	51	-11,041

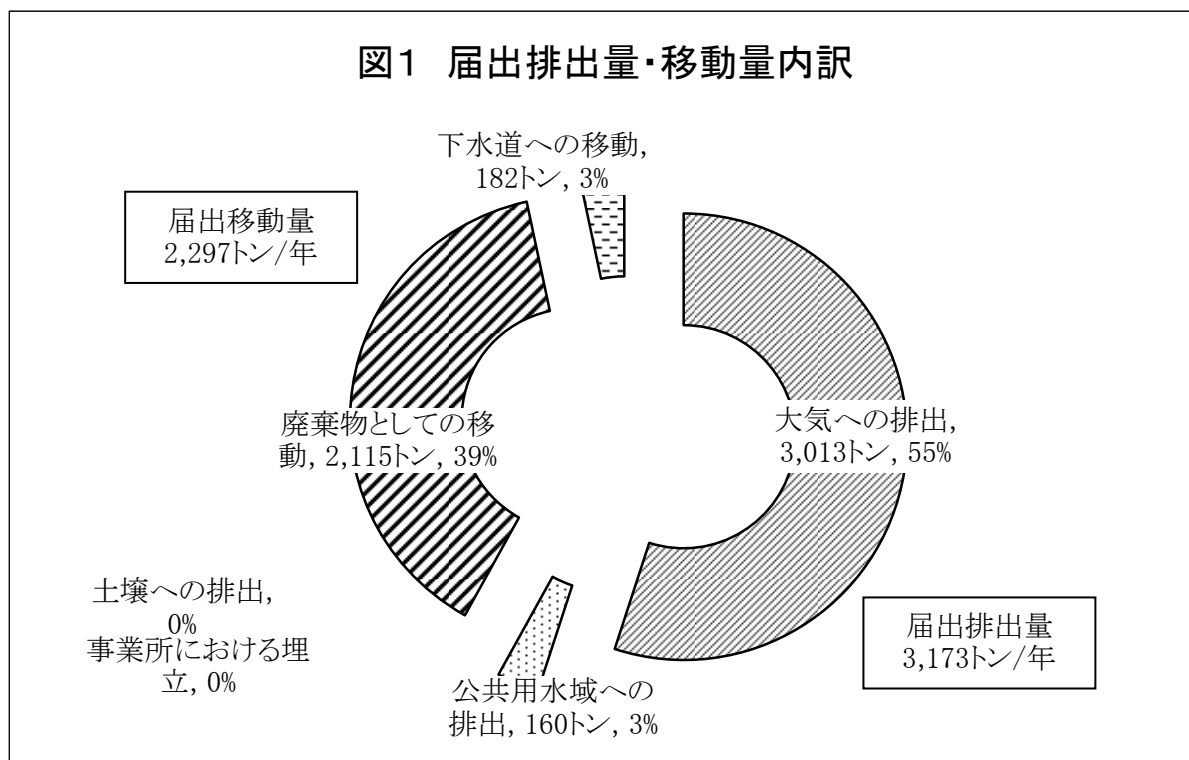
表4 事業所外への移動量(2,297トン)の内訳

	京都府			全国		
	届出量 (トン)	構成比 (%)	昨年度比 (トン)	届出量 (トン)	構成比 (%)	昨年度比 (トン)
廃棄物としての移動	2,115	39	-135	220,856	48	-528
下水道への移動	182	3	-1	1,868	0.4	-393
計	2,297	42	-136	222,724	49	-921

※ 構成比は、総届出排出量・移動量の合計全体に対する割合を示す。

※ 数値は四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。以下同様

図1 届出排出量・移動量内訳



(2) 京都府内の届出排出量・移動量の多い物質

平成20年度に届出のあった排出量及び移動量の多い上位5物質は表5及び図2のとおりです。

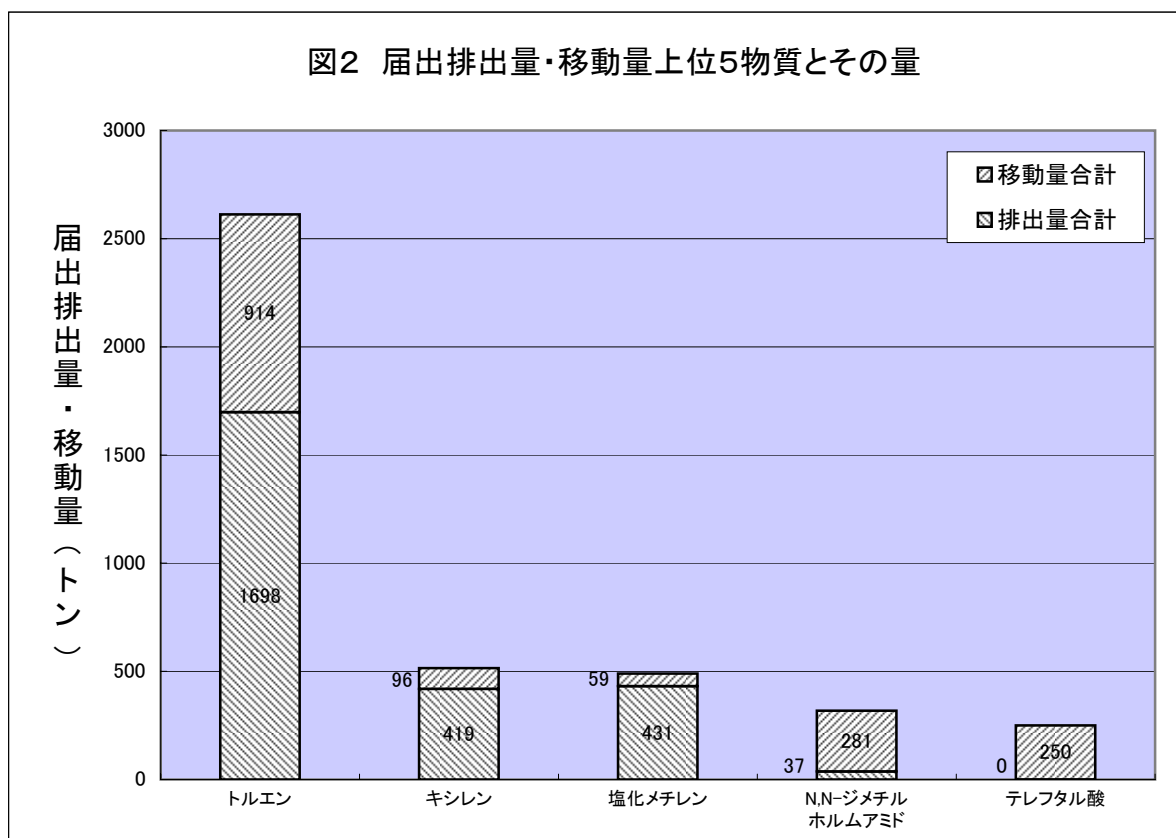
上位5物質の合計は4,185トンで、届出全体の排出量及び移動量(5,469トン)の77%にあたります。

表5 上位5物質の排出量・移動量

	京都府			全国	
	物質	排出量・移動量 (トン)	構成比 (%)	物質	構成比 (%)
第1位	トルエン	2,612	48	トルエン	33
第2位	キシレン	516	9.4	キシレン	12
第3位	塩化メチレン	490	9.0	マンガン及びその化合物	6.4
第4位	N,N-ジメチルホルムアミド	318	5.8	塩化メチレン	6.4
第5位	テレフタル酸	250	4.6	エチルベンゼン	4.5

※ 構成比は、届出排出量及び移動量の合計全体に対する割合を示す。

図2 届出排出量・移動量上位5物質とその量



(3) 京都府内の届出排出量の多い物質

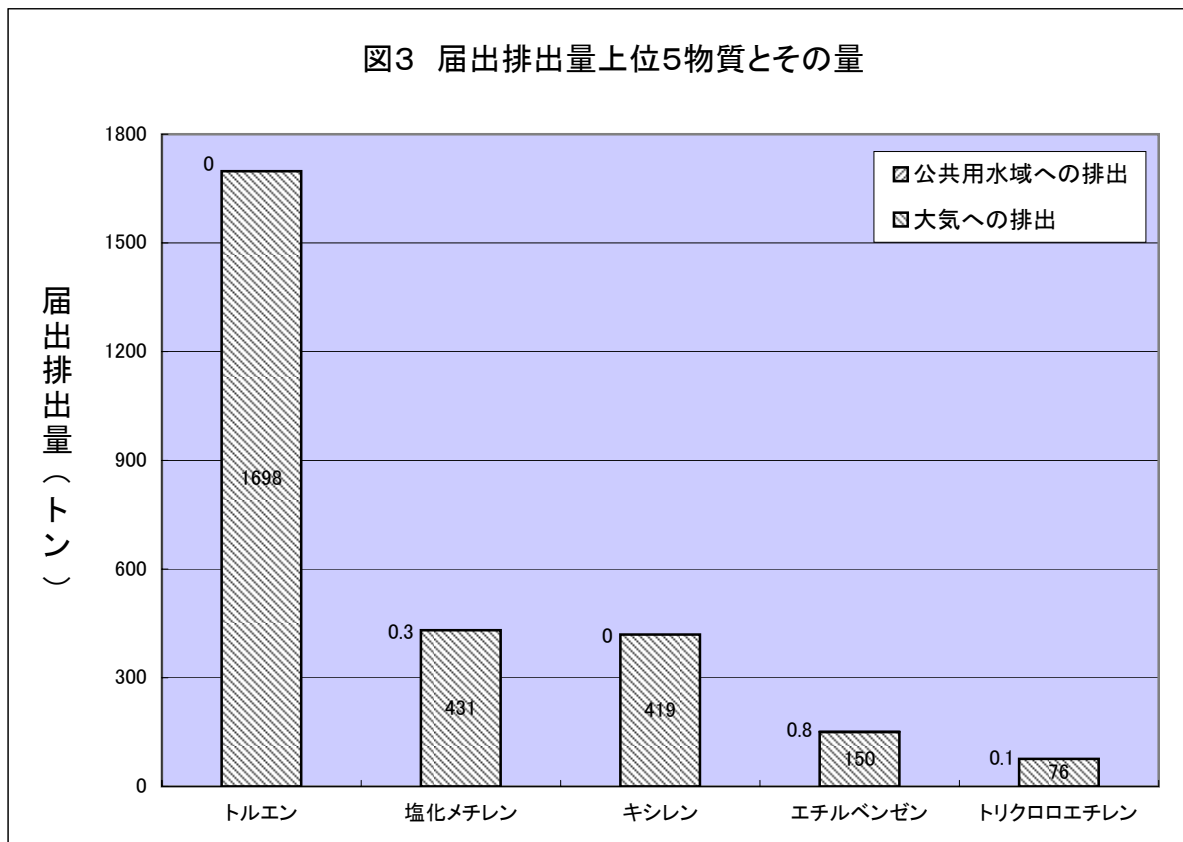
平成20年度に届出のあった排出量の多い上位5物質は表6及び図3のとおりです。上位5物質の合計は2,774トンで、届出全体の排出量(3,173トン)の87%にあたります。

表6 上位5物質の排出量

	京都府			全国	
	物質	排出量・移動量 (トン)	構成比 (%)	物質	構成比 (%)
第1位	トルエン	1,698	54	トルエン	42
第2位	塩化メチレン	431	14	キシレン	18
第3位	キシレン	419	13	塩化メチレン	7.9
第4位	エチルベンゼン	150	4.7	エチルベンゼン	6.9
第5位	トリクロロエチレン	76	2.4	鉛及びその化合物	2.8

※ 構成比は、届出排出量合計全体に対する割合を示す。

図3 届出排出量上位5物質とその量



(4) 京都府内の届出排出量・移動量の多い業種

平成20年度に届出のあった排出量及び移動量の多い上位5業種は表7及び図4のとおりです。

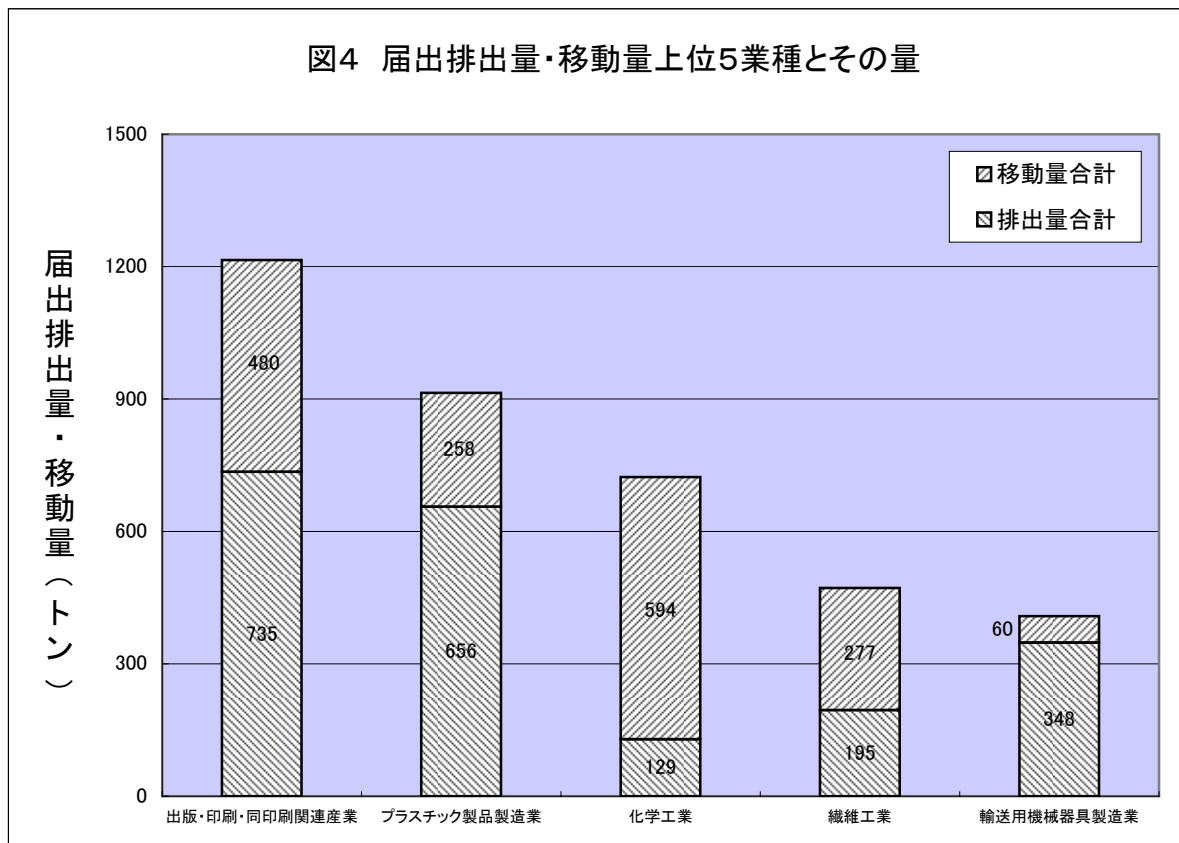
上位5業種の合計は3,731トンで、届出全体の排出量及び移動量(5,469トン)の68%にあたります。

表7 上位5業種の排出量・移動量

	京都府			全国	
	物質	排出量・移動量 (トン)	構成比 (%)	物質	構成比 (%)
第1位	出版・印刷・同関連産業	1,215	22	化学工業	28
第2位	プラスチック製品製造業	914	17	輸送用機械器具製造業	13
第3位	化学工業	723	13	プラスチック製品製造業	9.7
第4位	繊維工業	472	8.6	鉄鋼業	7.8
第5位	輸送用機械器具製造業	408	7.5	金属製品製造業	6.2

※ 構成比は、届出排出量・移動量合計全体に対する割合を示す。

図4 届出排出量・移動量上位5業種とその量



(5) 京都府内の届出排出量の多い業種

平成20年度に届出のあった排出量の多い上位5業種は表8及び図5のとおりです。上位5業種の合計は2,155トンで、届出全体の排出量(3,173トン)の68%にあたります。

表8 上位5業種の排出量

	京都府			全国	
	物質	排出量・移動量 (トン)	構成比 (%)	物質	構成比 (%)
第1位	出版・印刷・同関連産業	735	23	輸送用機械器具製造業	21
第2位	プラスチック製品製造業	656	21	プラスチック製品製造業	13
第3位	輸送用機械器具製造業	348	11	化学工業	9.9
第4位	窯業・土石製品製造業	218	6.9	金属製品製造業	7.9
第5位	金属製品製造業	199	6.3	非鉄金属製造業	7.3

※ 構成比は、届出排出量合計全体に対する割合を示す。

図5 届出排出量上位5業種とその量

